

六人目の応援大使



photo・大関敦

小説家

岡 おか

崎 ざき

琢 たく

磨 ま

さん

ん

ページID 26967

Profile

1986年、福岡県生まれ。京都大学法学部卒。2012年、第10回「このミステリーがすごい！」大賞・隠し玉に選出された『珈琲店タレーランの事件簿 また会えたなら、あなたの淹れた珈琲を』でデビュー。翌年、同作で第1回京都本大賞を受賞。同シリーズは累計265万部を超えるベストセラーに。その他著書に『HIPS 機械仕掛けの箱舟』『鏡の国』『夏を取り戻す』など多数。

初めまして。このたび令和の都だざいふ応援大使に委嘱していただきました、小説家の岡崎琢磨です。

物心ついたころより太宰府で育ち、高校を卒業する18歳までと大学卒業後の4年間を市内で過ごしました。

父方の実家が政庁跡にあります日管寺というお寺でして、そちらで働きながら小説家デビューを果たしました。

キャリアが長くなるにつれ、また自身も歳を重ねるにあたり、何らかの形で地元に戻りたいと考え始めたところ、令和6年よ

り史跡整備検討委員を務めさせていただいたのに続き、昨年からは大使にも選んでいただき、大変光栄です。

折しも今年40歳を迎えるにあたり、3月14日には梅上げ行事に参加し、たくさんのお酒を振る舞っていただきながら、無事に参道を歩き通しました。

これからはエンタメやカルチャーといった小説家ならではの観点から、地元を盛り上げるお役に立てれば幸いです。

市民の皆様、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。